

今週の目標：まず、教科書（pp.1~16）を精読すること。

また同時に、教科書全体にも目を、何度も通すこと。

期待される仕事は、まず教科書(pp.1~16)の16ページの精読です。

次に、教科書全体の基本にかかわる演習問題01を、基本から理解すること。

理解した内容は必ずメモ書きし、提出シート01に記載すること。

忘れても、再度読めば理解できるように自分のために記載すること。

暗記力にたよらない作業ですが、しっかり時間をかけて努力してください。

1.01 10進法数  $D[ ] = 41.6875$  を2進法数に変換しなさい。

1.02 2進法数  $B[ ] = 101001.011$  を10進法数に変換しなさい。

1.03 半精度(16bit)、倍精度(64bit)、4倍精度(128bit)の各場合のIEEE574形式を説明せよ。例外処理の場合についても説明せよ。

1.04 10進法小数  $N32 = 14.5$  の時、単精度(32bit)IEEE574形式  $N32[ ]$  を求めよ。

1.05 10進法数のわり算を使って、2進法小数  $= 0.10111$  を例に、10進法小数に変換する方法を説明せよ。

1.06 2進法数のわり算を使って、10進法小数  $= 785.43$  を例に、2進法小数に変換する方法を説明せよ。

1.07 2進法整数  $= 01101000$  を10進法で表記せよ。

1.08 10進法整数  $= 72$  を2進法で表記せよ。

1.09 2進法小数  $= 0.011$  を10進法で表記せよ。

1.10 10進法小数  $= 0.3125$  を2進法で表記せよ。

1.11 10進法数  $= -0.098$  を10進浮動小数点数形式で表記せよ。

## Quiz01

次の16進法数を10進法数および2進法数に変換すると、

$$(ABCDEF)_{16} = (11259375)_{10}$$

$$= (1010\ 1011\ 1100\ 1101\ 1110\ 1111)_2$$

となることを確認せよ。

# 数値計算法 ツート①

1.01 10進法数を2進法数に変換する。

10進法数  $41.6875$  を  $D[] = (41.6875)_{10}$  と表記する。

$$D[] = \{a[], b[]\}_{10} \text{ として. } \begin{cases} a[] = (41)_{10} \\ b[] = (0.6875)_{10} \end{cases} \text{ になる.}$$

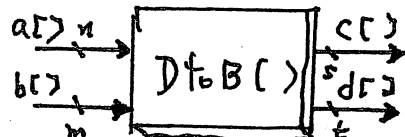
$$a[0] = 1; a[1] = 4;$$

$$b[0] = 6; b[1] = 8; b[2] = 7; b[3] = 5; \text{ となる.}$$

整数部分  $a[] = (41)_{10}$  の変換 (2進法, 2行<0)

$$\begin{aligned} 41 &= 20 \times 2 + 1 \\ 20 &= 10 \times 2 + 0 \\ 10 &= 5 \times 2 + 0 \\ 5 &= 2 \times 2 + 1 \\ 2 &= 1 \times 2 + 0 \\ 1 &= 0 \times 2 + 1 \end{aligned}$$

$$\rightarrow (41)_{10} = (101001)_2 \text{ となる.}$$



$$\begin{aligned} 2^0 &= 1 & 2^1 &= 2 & 2^2 &= 4 & 2^3 &= 8 & 2^4 &= 16 & 2^5 &= 32 \\ 2^6 &= 64 & 2^7 &= 128 & 2^8 &= 256 & 2^9 &= 512 & 2^{10} &= 1024 & \dots & \\ (2^{10} \text{ は } 10^3) & & (2^{20} \text{ は } 10^6) & & (2^{30} \text{ は } 10^9) & & & & & & & \end{aligned}$$

小数部分  $b[] = (0.6875)_{10}$  の変換 (2進法, 加算Eで行く)

$$0.6875 \times 2 = 1.3750$$

$$0.3750 \times 2 = 0.7500$$

$$0.7500 \times 2 = 1.5000$$

$$0.5000 \times 2 = 1.0000$$

この場合、(1011)で小数部分が  
ゼロになり終わったが、10進法数  
の中には、永遠にゼロに  
ならない数も多数ある...

$$(0.6875)_{10} = (0.1011)_2 \text{ となる. } (5.1) (0.7)_{10} = (0.1011001100110\dots)_2$$

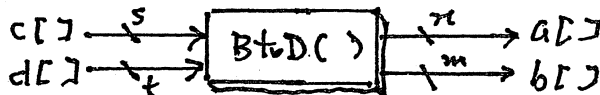
よって 2進法数を  $B[] = \{c[], d[]\}_2$  と表記する。

$$c[] = (101001)_2; d[] = (0.1011)_2; \text{ となる.}$$

$$D[] = \{a[], b[]\}_{10} = B[] = \{c[], d[]\}_2$$

$$D[] = (41.6875)_{10} = B[] = (101001.1011)_2 \text{ となる.}$$

1.02 2進法数を10進法数に変換する。



$$(2 \text{ 進法数}) = B[] = \{c[], d[]\}_2 = (101001.1011)_2 \text{ とする.}$$

$$\begin{aligned} (10 \text{ 進法数}) &= 1 \times 1 + 2 \times 0 + 4 \times 0 + 8 \times 1 + 16 \times 0 + 32 \times 1 \\ &\quad + 1 \times 0.5 + 0 \times 0.25 + 1 \times 0.125 + 1 \times 0.0625 \\ &= (41.6875)_{10} = D[] = \{a[], b[]\} \text{ とする.} \end{aligned}$$

(単独に  $2^k$  の10進法数を用意しておいて、それだけ、 $a[]$  と  $b[]$  の値が  
1の時 加算で行けばよい。いすれにせよ、C-program が可能である。)

1.03 IEEE 574形式の浮動小数点数の表現方法について説明せよ。(デジタル回路の世界 p.77~85を参照)

① 16ビット半精度の場合 (1-A < a < Aの場合)  
 $N16 = (-1)^s (1.m) 2^a = (-1)^s (1.m) 2^{e-15} = \{s, e[], m[]\}_2 = N16[]$   
 ここで (0 < e < 31; -15 < a < 16) とする。従って  $2^5 = 32$  より e[] は 5ビット長。  
 m[] は (16 - 1 - 5) = 10ビット長とする。 M=10, A=16 とする。

② 32ビット単精度の場合 (1-A < a < Aの場合) (p.16 教科書)  
 $N32 = (-1)^s (1.m) 2^a = (-1)^s (1.m) 2^{e-127} = \{s, e[], m[]\}_2 = N32[]$   
 ここで (0 < e < 255; -127 < a < 128 = A) とする。  $2^8 = 256$  より e[] は 8ビット長。  
 m[] は M = 32 - 1 - 8 = 23ビット長とする。 M=23, A=128 とする。

③ 64ビット倍精度の場合 (1-A < a < Aの場合) (p.17 教科書)  
 $N64 = (-1)^s (1.m) 2^a = (-1)^s (1.m) 2^{e-1023} = \{s, e[], m[]\}_2 = N64[]$   
 ここで (0 < e < 2047; -1023 < a < 1024 = A) とする。  $2^{11} = 2048$  より e[] は 11ビット長。  
 m[] は M = 64 - 1 - 11 = 52ビット長とする。 M=52, A=1024 とする。

④ 128ビット45倍精度の場合 (1-A < a < Aの場合)  
 $N128 = (-1)^s (1.m) 2^a = (-1)^s (1.m) 2^{e-16383} = \{s, e[], m[]\}_2 = N128[]$   
 ここで (0 < e < 32767; -16383 < a < 16384 = 2<sup>14</sup> = A) とする。  $2^{15} = 32768$  より e[] は 15ビット長。  
 m[] は M = 128 - 1 - 15 = 112ビット長とする。 M=112, A=16384 とする。

⑤ 例外処理 (1) a = A の時 (m ≠ 0 の時 非数 (NaN) = 0/0 (not a number) とする。  
 (m = 0 の時 (-1)<sup>s</sup> × ∞ を意味するとする。  
 (2) a = 1-A の時 (m = 0 の時 (-1)<sup>s</sup> × 0 を意味するとする。  
 (m ≠ 0 の時 (-1)<sup>s</sup> × (0.m)<sub>2</sub> × 2<sup>a+1</sup> を意味するとする。  
 (デジタル回路の世界 p.79 の flowchart 図1-42参照)

1.04 N32 = 14.5 の時 IEEE 574形式 N32[] を求めよ。

$N32 = (14.5)_2 = (1110.1)_2$  とする。  
 (8 + 4 + 2 + 0.5 = 14.5) (M=23, A=128より a=3 ≠ 128=A)  
 また a=3 ≠ -127=1-A  
 (従って 1-A < a < A の場合である。)  
 $N32 = (-1)^s \times (1.m) \times 2^a$  とする。  
 $N32 = (-1)^0 \times (1.1101) \times 2^3$  とする。 (a=3)  
 $s=0; m[] = (110 | 1000000000 | 0000000000)_2 = (23\text{ビット})$   
 $a=3 = e-127$  より  $e = (130)_{10} = (10000010)_2 = (8\text{ビット})$   
 $N32[] = \{s, e[], m[]\}_2$  より、  
 $N32[] = [0 | 10000010 | 110 | 1000000000 | 0000000000]$   
 (s, e, m) = (0, 130) = (0, 10000010) と (0, 110) と (0, 1000000000) と (0, 0000000000) とする。

1.05 10進法数のわり算を用いて、2進法数小数を10進法数小数に変換する方法を説明せよ。

2進法数小数  $(0.10111)_2$  を例にとり説明せよ。

$$(0.10111)_2 = \frac{(10111)_2}{(100000)_2} = \frac{2^4 + 2^2 + 2 + 1}{2^5} = \frac{16 + 4 + 2 + 1}{32} = \frac{23}{32} = 0.71875 \leftarrow$$

(最後は電卓が役に立つ!!)

1.06 2進法数のわり算を用いて、10進法数小数を2進法数小数に変換する方法を説明せよ。

10進法数小数  $(785.43)_{10}$  を例にとり説明せよ。

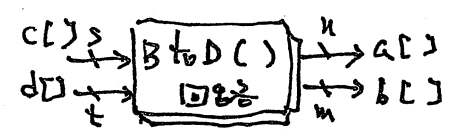
$$(785.43)_{10} = \frac{(78543)_{10}}{(100)_{10}} = \frac{(10011001011001111)_2}{(1100100)_2}$$

$$(785.43)_{10} = (110001000.01101110000101000111\dots)_2 \text{ とする!!}$$

1.07 2進法数整数  $(01101000)_2$  を10進法で表記せよ。

$$(01101000)_2 = (64 + 32 + 8) = (104)_{10}$$

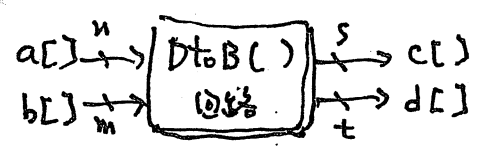
↑↑↑↑↑↑↑  
64 32 16 8 4 2 1



1.08 10進法数整数  $72$  を2進法で表記せよ。

$$(72)_{10} = (64 + 8) = (1001000)_2$$

↑     ↑  
64     8



1.09 2進法数小数  $(0.011)_2$  を10進法数で表記せよ。

$$(0.011)_2 = \left(\frac{1}{4} + \frac{1}{8}\right)_{10} = (0.25 + 0.125)_{10} = (0.375)_{10}$$

↑     ↑  
1/4    1/8

1.10 10進法数小数  $(0.3125)_{10}$  を2進法で表記せよ。

$$(0.3125)_{10} = (0.25 + 0.0625)_{10} = \left(\frac{1}{4} + \frac{1}{16}\right)_{10} = (0.0101)_2$$

↑     ↑  
1/4    1/16

1.11 10進浮動小数点形式で  $(-0.098)_{10}$  を表記せよ。

p.30 演習問題 [2] 参考 答

96bitの10進浮動小数点形式  $N9[] = \{s, e[], m[]\}_2$  の形で表す。  
 (符号  $s$  は 1bit; 指数部  $e[]$  は  $E=26$ bit;)  
 (仮数部  $m[]$  は  $M=66$ bit; とす。

$$N9[] = \{s, e[], m[]\} = (-1)^s (0.m) \times 10^e \text{ とする。}$$

(符号  $s$  の値は  $(0, 1)$  をとる。(1bit)  
 (指数部  $e[]$  の値は  $(00, 01, \dots, 99)$  をとる。(10進法数の26bit = 27桁程度)  
 (仮数部  $m[]$  の値は  $(000000, 000001, \dots, 999999)$  の値をとる。

$$\text{従って } (-0.098)_{10} = (-1)^s (0.m) \times 10^e = (-1)^1 (0.980000) \times 10^{-1}$$

$$s=1; m[] = (980000); a=-1; e=49; e[] = (49);$$

$$N9[] = \{s, e[], m[]\} = \boxed{1 \mid 49 \mid 980000} \text{ とする!!}$$

(p.231の参考)

(2進法数小数のたし算・ひき算・かけ算・わり算)

\*\*\*\*\*

This program computes

{ A[ ], B[ ] } { C[ ], D[ ] } a() → { E[ ], F[ ] }

\*\*\*\*\*

{ A[ ], B[ ] } = 11010100.11001111

{ C[ ], D[ ] } = 10011.101

\*\*\*\*\* ADD() \*\*\*\*\*

Na=8 Nb=8 A[ ], B[ ] = 11010100.11001111

Nc=5 Nd=3 C[ ], D[ ] = 10011.101

Ne=8 Nf=8 E[ ], F[ ] = 11101000.01101111

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\* SUB() \*\*\*\*\*

Na=8 Nb=8 A[ ], B[ ] = 11010100.11001111

Nc=5 Nd=3 C[ ], D[ ] = 10011.101

Ne=8 Nf=8 E[ ], F[ ] = 11000001.00101111

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\* KAKE() \*\*\*\*\*

Na=8 Nb=8 A[ ], B[ ] = 11010100.11001111

Nc=5 Nd=3 C[ ], D[ ] = 10011.101

Ne=13 Nf=11 E[ ], F[ ] = 1000001010000.01011110011

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\* WARU() \*\*\*\*\*

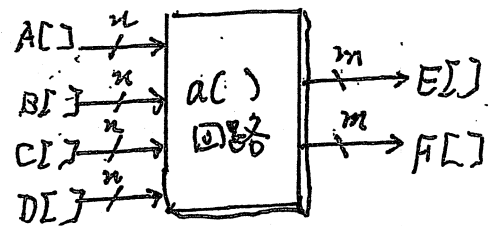
Na=8 Nb=8 A[ ], B[ ] = 11010100.11001111

Nc=5 Nd=3 C[ ], D[ ] = 10011.101

Nf = 12

Ne=4 Nf=12 E[ ], F[ ] = 1010.110110000000

\*\*\*\*\*



たし算

11010100.11001111  
+ 10011.101  
-----  
11101000.01101111

ひき算

11010100.11001111  
- 10011.101  
-----  
11000001.00101111

かけ算

11010100.11001111  
X) 10011.101  
-----  
1101010011001111  
1101010011001111  
1101010011001111  
1101010011001111  
1101010011001111  
-----  
10000010100000101011110011

わり算

1010.11011  
10011.101 ) 11010100.11001111  
→ 10011101  
-----  
0011011111001111  
→ 10011101  
-----  
1000010001111  
→ 10011101  
-----  
1101011111  
→ 10011101  
-----  
1110101111  
→ 10011101  
-----  
010011101  
→ 010011101  
-----  
000000000